

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	被保険者管理事業			会計	款	項目	大	小
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	保険年金課			
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり		主管課長	今野 忠光			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	流山市国民健康保険被保険者資格者及びその世帯主	意図	制度運営上適正な事務執行ができる環境とし、分かりやすく迅速な対応に資する。
事業内容	被保険者管理は、国民健康保険の根幹をなす事業であり、適正な給付及び保険料の賦課を行うため、確実な被保険者の管理体制を構築する。			
事業開始から現在までの状況変化	制度の改正が繰り返されその管理内容も多岐に渡り、他の制度を遂行するために情報量が増え、その関連付けも複雑になってきている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	被保険者数	41169	39583	37250	人	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
被保険者が安心して医療を受けられることを目的として、被保険者証、限度額認定証等の郵送及び制度周知パンフレット、ポスター等を作成している。

事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	26,119,552	25,790,222	25,034,940
事業費(b)(円)	12,264,352	13,158,622	12,684,860
うち一般財源	12,264,352	13,158,622	12,684,860
職員給与費(c)(円)	13,855,200	12,631,600	12,350,080
人役・職員(人)	1.84	1.84	1.84
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	D 国・県・広域自治体で担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	被保険者に対し、適正な療養の給付等を行うため制度の周知を行う。	③取組の課題	制度改正が年度途中にある場合には、被保険者個々に周知を行う必要がある。
②今年度(H29)に実施した取組	被保険者証の交付を行う際に冊子や制度改正チラシを同封し案内を行った。また、各医療機関等に保険証更新のポスターを配布した。	④今後(H30以降)の改善計画	引き続き、被保険者への制度周知を行う。